

よねだ よしもり
米田 吉盛(1898~1987)



学校創立者。衆議院議員。喜多郡満穂村(現、内子町)出身。大正15(1926)年、中央大学専門部法学科を卒業し、昭和3(1928)年、横浜学院(翌年、横浜専門学校。現、神奈川大学)を創立して後に、校長兼理事長となった。昭和17(1942)年、第21回衆議院議員総選挙に際し翼賛政治体制協議会非推薦で愛媛県第1区から立候補し当選した。戦後初の昭和21(1946)年の第22回総選挙では落選したが、同22(1947)年の第23回衆議院議員総選挙で立候補し国会に再び咲いた。昭和24(1949)年、横浜専門学校を神奈川大学に改組発展して引き続き学長兼理事長を同43(1968)年まで務めた。

その間、日本私立専門学校協会理事長や日本私立大学協会副会長に推され、文部省大学設置審議会委員なども務め、昭和25(1950)年にはパリでの国際大学協会創立総会に日本代表として

出席したのを機会に、欧州各国を視察した。代議士は大学経営に専念するため退いていたが、昭和30(1955)年の第27回衆議院議員総選挙に神奈川県第1区から立候補して当選し、第2次岸信介改造内閣の厚生政務次官になった。昭和33(1958)年の第28回総選挙では落選したが、同35(1960)年の第29回総選挙で国会議員に復帰、これを最後に政界を引退した。晩年は学校法人神奈川大学名誉理事長として余生を送った。

略歴

明治31(1898)年11月10日	喜多郡満穂村に生まれる。
大正15(1926)年	中央大学専門部法学科卒業
昭和3(1928)年	横浜学院を創立
昭和4(1929)年	横浜専門学校に改組、学監に就任。財団法人横浜専門学校の理事に就任
昭和17(1942)年4月	第21回衆議院議員総選挙に愛媛県第1区で立候補(翼協非推薦)、当選
昭和22(1947)年4月	第23回衆議院議員総選挙に愛媛県第1区で立候補、当選 横浜専門学校校長に就任
昭和23(1948)年	日本私立専門学校協会理事長に就任
昭和24(1949)年	学制改革に伴い横浜専門学校を神奈川大学に改組発展、学長に就任
昭和25(1950)年3月	日本私立大学協会副会長に就任
11月	国際大学協会創立総会へ出席、ヨーロッパ視察
昭和26(1951)年	学校法人神奈川大学理事長に就任
昭和30(1955)年2月	第27回衆議院議員総選挙に神奈川県第1区で立候補、当選
昭和32(1957)年	厚生政務次官に就任
昭和35(1960)年	第29回衆議院議員総選挙に神奈川県第1区で立候補、当選
昭和38(1963)年	政界を引退
昭和39(1964)年	文部省私立大学審議会委員に就任。横浜文化賞受賞
昭和43(1968)年	神奈川大学並びに神奈川大学短期大学部学長を辞任
昭和44(1969)年	勲二等旭日重光章受章
昭和53(1978)年	学校法人神奈川大学名誉理事長に就任
昭和54(1979)年	内子町名誉町民となる
昭和62(1987)年5月17日	88歳で永眠

(写真提供：神奈川大学)

〈関連図書〉

- ・愛媛県史編さん委員会『愛媛県史 人物』愛媛県 1989年
 - ・衆議院『議会制度百年史-衆議院議員名鑑』衆議院 1990年
 - ・神奈川大学米田吉盛伝編集委員会『教育は人を造るにあり 米田吉盛の生涯』御茶の水書房 2008年
- 〈ゆかりのある場所〉…(P273, 39~40)